



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場会社名 株式会社 ミロク情報サービス 上場取引所 東
 コード番号 9928 URL https://www.mjs.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 是枝 周樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 佐藤 順一 TEL 03-5361-6369
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	46,160	5.0	6,287	2.9	6,390	1.3	4,381	3.4
2024年3月期	43,971	6.1	6,110	0.4	6,306	8.0	4,238	12.5

(注) 包括利益 2025年3月期 4,006百万円 (7.3%) 2024年3月期 3,734百万円 (7.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	146.40	142.42	15.6	14.0	13.6
2024年3月期	141.70	137.85	16.6	13.7	13.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 20百万円 2024年3月期 38百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	45,331	29,637	64.6	978.29
2024年3月期	46,018	27,186	58.0	892.77

(参考) 自己資本 2025年3月期 29,281百万円 2024年3月期 26,711百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	6,357	△4,373	△4,502	15,459
2024年3月期	6,538	△3,614	△4,117	17,977

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	1,495	35.3	5.9
2025年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	1,646	37.6	5.9
2026年3月期 (予想)	—	0.00	—	60.00	60.00		36.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	23,800	4.6	3,100	4.5	3,150	4.0	2,270	10.2	75.84
通期	49,000	6.2	6,700	6.6	6,800	6.4	4,900	11.8	163.71

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	32,306,286株	2024年3月期	34,806,286株
2025年3月期	2,375,130株	2024年3月期	4,887,043株
2025年3月期	29,927,410株	2024年3月期	29,914,853株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	41,224	6.3	6,784	4.2	6,946	4.5	4,710	12.8
2024年3月期	38,787	7.9	6,508	3.2	6,648	4.1	4,174	19.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	157.39	153.12
2024年3月期	139.55	135.76

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	42,724	28,376	66.4	948.06
2024年3月期	42,434	25,422	59.9	849.71

(参考) 自己資本 2025年3月期 28,376百万円 2024年3月期 25,422百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	21,500	5.1	3,610	0.1	2,630	△3.3	87.87
通期	43,500	5.5	7,000	0.8	5,100	8.3	170.39

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 ②今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における国内経済は、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあり景気は緩やかに回復しました。一方で、国内の物価上昇に加え、米国の通商政策の影響、さらに金融資本市場の変動等による経済活動への影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界においては、企業における人手不足や働き方改革への対応、業務プロセスにおけるデジタル化の環境整備の進行、IT導入補助金の継続など、IT投資需要は高まっております。

当社グループは、このような経営環境の下、販売力や製品・サービス力の向上により既存顧客との関係維持、満足度向上を図るとともに、新規顧客の開拓による顧客基盤の拡大とこれらに伴うサービス収入の増大、収益基盤の強化に努めました。特に、利用期間に応じて売上計上されるサブスクリプション（サブスク）型のクラウドサービスの拡販に加え、一括で売上が計上される売切り型のオンプレミス製品についても、サブスクリプション型への移行を加速しており、クラウド・サブスク型ビジネスモデルへの転換に伴う更なる収益性の改善を目指しております。

販売面では、会計・財務やバックオフィス業務に関する全国の展示会・イベントへの出展や、当社のITコーディネータ有資格者が講師を務めるセミナーを全国にて開催し、AIやDXなどお客様の関心の高い分野の情報発信を積極的に行いました。そして、2024年10月よりイメージキャラクターに福原遥さんを起用した新テレビCMの放映を開始し、「日本の企業を元気に！」を合言葉にお客様に最適なシステムを提案する「DXコンサルティングサービス」を訴求しました。また、全国主要都市にある直接販売網の強みを活かし、地域に根差した営業・サポート活動を展開するとともに、カスタマーエクスペリエンスの更なる向上やカスタマーサクセス体制の構築を目指して活動してまいりました。併せて、お客様のDXを支援するために、従業員に対する人材育成、ITコーディネータをはじめとする資格取得支援にも注力し、中堅・中小企業向けソリューションビジネス体制の更なる強化を図っております。

開発面では、当社ERP製品において2024年3月に提供を開始したAI-OCRの更なる強化など、記帳代行業務が煩雑化する傾向にある会計事務所の負荷を軽減し、一層の業務効率化と生産性向上を支援しました。また、各種法制度や会計基準の変更に合わせて機能の実装に向けて対応を開始するなど、お客様ニーズに即した機能改良を継続して行いました。さらに、統合型DXプラットフォーム事業の推進に向けた開発にも注力し、子会社のトライベック株式会社が2022年7月にサービス提供を開始した「Hirameki 7（ヒラメキセブン）」において、会計事務所が顧問先企業の経営指導に活用できる経営支援サービス「経営分析プラス」の提供を開始しました。

当社グループは、2024年5月に「サステナビリティ2030」及び「中期経営計画Vision2028」を発表しました。「サステナビリティ2030」において、ビジョン「MJS Value／お客様を大切に、そして社員の幸せを！」とESGの観点からなる4つの基本方針を掲げ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。さらに、「中期経営計画Vision2028」においては、「ビジネスモデル変革と新たな価値創造へのチャレンジ」を掲げ、6つの基本戦略を実行することにより、持続的な成長と企業価値の向上を目指します。

このような事業活動により、当連結会計年度におきましては、会計事務所向け及び中堅・中小企業向け各種ERP製品の販売が好調に推移しました。各種ERP製品の販売は、サブスクリプション型での提供へと移行しているためソフトウェア使用料収入が大きく伸長し、ストック型の安定的なサービス収入が増加しました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、46,160百万円（前年同期比5.0%増）となりました。利益面においては、人的資本経営戦略に基づき、先行投資となる新卒入社社員の積極採用やベースアップ、昇給による人件費の大幅な増加に加えて、売上拡大に伴う仕入原価の増加などの影響により、売上原価・販売費及び一般管理費が2,012百万円増加したものの、増収効果により、営業利益6,287百万円（前年同期比2.9%増）、経常利益6,390百万円（前年同期比1.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,381百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

当連結会計年度の品目別の売上高は以下のとおりであります。

(システム導入契約売上高)

ハードウェア売上高は、前年同期比26.1%増の5,567百万円、ソフトウェア売上高は、前年同期比11.2%減の11,379百万円となりました。ユースウェア売上高は、前年同期比3.6%増の7,049百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は、前年同期比0.2%減の23,995百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユースウェア（システム導入支援サービス等）の売上高から構成されております。

(サービス収入)

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS（トータル・バリューサービス）収入は、前年同期比1.9%増の2,612百万円となりました。ソフト使用料収入は、各種ERP製品のサブスクリプションモデルでの提供が伸長し、前年同期比33.3%増の7,549百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は、前年同期比2.1%増の6,073百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は、前年同期比6.7%増の1,689百万円、サプライ・オフィス用品は、前年同期比6.8%増の533百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は、前年同期比13.5%増の18,459百万円となりました。

※「サービス収入」は、主に継続的な役務の対価となる安定的な収入として、ソフトウェア運用支援サービスやハードウェア・ネットワーク保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成されています。

売上高前年同期比較

(単位:百万円、%)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	前期比
ハードウェア	4,414	10.0	5,567	12.1	1,152	26.1
ソフトウェア	12,817	29.2	11,379	24.6	△1,438	△11.2
ユースウェア	6,802	15.5	7,049	15.3	246	3.6
システム導入契約売上高	24,035	54.7	23,995	52.0	△39	△0.2
TVS	2,564	5.8	2,612	5.7	48	1.9
ソフト使用料	5,665	12.9	7,549	16.2	1,884	33.3
ソフトウェア運用支援サービス	5,945	13.6	6,073	13.2	127	2.1
ハードウェア・ネットワーク保守サービス	1,583	3.6	1,689	3.7	105	6.7
サプライ・オフィス用品	499	1.1	533	1.2	33	6.8
サービス収入	16,259	37.0	18,459	40.0	2,200	13.5
その他	3,677	8.3	3,705	8.0	28	0.8
合計	43,971	100.0	46,160	100.0	2,188	5.0

②今後の見通し

国内外の経済環境は依然として不透明な面があるものの、米国の内需拡大や中国の経済対策により世界経済は緩やかな成長を続けています。日本経済は緩やかに持ち直し、賃金の上昇や企業の設備投資増加が見込まれる一方、物価の高止まりや円安の影響も残ります。こうした状況の中で、雇用・所得環境の改善が続き、各種政策の効果により持続的な経済成長への移行が期待されます。また、中堅・中小企業においては、引き続き人手不足や働き方改革への対応、業務プロセスにおけるデジタル化の環境整備の進行、IT導入補助金の継続等を契機として、IT投資への需要が一層高まると期待されるため、当社グループにおけるビジネス環境は改善傾向にあります。

このような状況の中、当社グループは、更なる継続的な企業価値向上を実現するために、ビジネスモデルの変革を行い、経営基盤改革にチャレンジします。また、現在開発中のSaaS型の新ERP製品を2026年3月期後半に提供開始する予定です。お客様満足度の向上に努めるとともに、アップセル・クロスセルを推進し、お客様のLTV（顧客生涯価値）の最大化を目指してまいります。本格的なSaaS型ビジネスの開始に伴い、サブスクリプション契約への移行も加速してまいります。

また、ITコーディネータ有資格者を中心とした伴走支援で中小企業の成長を支援する新サービス「MJS DXコンサルティング」の提供を開始しました。当サービスについては、DXに関する専門知識を提供し、お客様の経営課題に基づいた業務プロセスのデジタル化からビジネス変革を目指してまいります。

さらに、統合型DXプラットフォーム事業においては、子会社であるトライバック株式会社と共に、デジタル・マーケティング分野の各種サービスの販売強化、新サービス開発に取り組み、本格的な事業活動を推進してまいります。

2026年3月期の連結業績の見通しは以下のとおりです。

	第2四半期連結累計期間	通期
売上高	23,800百万円	49,000百万円
営業利益	3,100百万円	6,700百万円
経常利益	3,150百万円	6,800百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,270百万円	4,900百万円

また、2024年5月13日に開示しました「中期経営計画Vision2028」においては、2028年度の経営目標として連結売上高600億円、経常利益120億円、ROE18%超を掲げております。ビジネスモデル変革と新たな価値創造へのチャレンジに邁進してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は24,629百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,038百万円減少しました。これは主に現金及び預金が2,165百万円減少したことによるものであります。

固定資産は20,702百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,352百万円増加しました。これは主に無形固定資産が1,749百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、45,331百万円となり、前連結会計年度末に比べ686百万円減少しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は13,173百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,317百万円減少しました。これは主に短期借入金が2,126百万円減少したことによるものであります。

固定負債は2,520百万円となり、前連結会計年度末に比べ820百万円減少しました。これは主に長期借入金が800百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、15,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,137百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は29,637百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,451百万円増加しました。これは主に当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益4,381百万円の計上や剰余金の配当1,495百万円の実施の他、自己株式の消却3,016百万円の実施により、利益剰余金が160百万円減少したこと及び自己株式が3,040百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.6%（前連結会計年度末は58.0%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ2,517百万円減少し、15,459百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、6,357百万円の収入（前年同期は6,538百万円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益6,563百万円、減価償却費2,089百万円がそれぞれキャッシュ・フローの増加要因となり、売上債権の増減額522百万円、法人税等の支払額1,432百万円がそれぞれキャッシュ・フローの減少要因となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,373百万円の支出（前年同期は3,614百万円の支出）となりました。これは主として、暗号資産の売却による収入838百万円がキャッシュ・フローの収入となり、無形固定資産の取得による支出4,241百万円、定期預金の預入による支出736百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,502百万円の支出（前年同期は4,117百万円の支出）となりました。これは主として、短期借入れによる収入3,300百万円がキャッシュ・フローの収入となり、短期借入金の返済による支出5,550百万円、配当金の支払額1,495百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	46.5%	51.0%	53.0%	58.0%	64.6%
時価ベースの自己資本比率	146.0%	97.8%	107.2%	117.9%	122.1%
債務償還年数	4.0年	2.0年	1.7年	1.4年	1.0年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	186.6	398.5	801.6	484.5	103.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。
5. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第5編及び第6編を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,888	16,722
受取手形	92	130
売掛金	4,732	5,143
契約資産	71	48
有価証券	100	—
商品	852	700
仕掛品	552	369
貯蔵品	61	35
前払費用	876	1,221
その他	449	279
貸倒引当金	△9	△20
流動資産合計	26,668	24,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,289	3,422
減価償却累計額	△2,074	△2,149
建物及び構築物 (純額)	1,214	1,273
土地	2,888	2,888
その他	1,840	2,051
減価償却累計額	△1,380	△1,499
その他 (純額)	460	552
有形固定資産合計	4,563	4,714
無形固定資産		
のれん	128	—
ソフトウェア	2,258	1,546
ソフトウェア仮勘定	6,277	8,869
その他	8	6
無形固定資産合計	8,672	10,422
投資その他の資産		
投資有価証券	3,247	2,023
長期前払費用	101	440
繰延税金資産	1,524	1,594
その他	1,243	1,518
貸倒引当金	△2	△11
投資その他の資産合計	6,114	5,565
固定資産合計	19,350	20,702
資産合計	46,018	45,331

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,812	1,426
短期借入金	5,287	3,160
1年内返済予定の長期借入金	800	800
未払金	1,216	923
未払費用	414	409
未払法人税等	816	1,552
契約負債	2,523	2,527
賞与引当金	1,304	1,303
その他	1,315	1,069
流動負債合計	15,490	13,173
固定負債		
長期借入金	3,200	2,400
役員退職慰労引当金	74	85
退職給付に係る負債	12	—
資産除去債務	22	22
その他	30	11
固定負債合計	3,340	2,520
負債合計	18,831	15,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198	3,198
資本剰余金	2,931	2,904
利益剰余金	25,871	25,711
自己株式	△5,915	△2,875
株主資本合計	26,084	28,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	626	342
その他の包括利益累計額合計	626	342
非支配株主持分	475	356
純資産合計	27,186	29,637
負債純資産合計	46,018	45,331

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	43,971	46,160
売上原価	17,171	18,283
売上総利益	26,800	27,876
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,814	1,674
貸倒引当金繰入額	5	9
給料及び手当	8,144	8,870
賞与引当金繰入額	1,038	970
退職給付費用	387	411
その他	9,297	9,653
販売費及び一般管理費合計	20,689	21,589
営業利益	6,110	6,287
営業外収益		
受取利息	10	18
受取配当金	18	19
持分法による投資利益	38	20
貸倒引当金戻入額	31	—
受取手数料	17	31
保険配当金	33	26
受取立退料	30	—
受取解決金	5	40
その他	51	30
営業外収益合計	236	187
営業外費用		
支払利息	23	59
社債発行費償却	5	—
貸倒引当金繰入額	—	14
支払手数料	6	8
その他	5	1
営業外費用合計	40	84
経常利益	6,306	6,390
特別利益		
持分変動利益	—	27
投資有価証券売却益	539	358
関係会社株式売却益	—	31
特別利益合計	539	416
特別損失		
減損損失	688	54
のれん償却額	36	—
暗号資産売却損	—	182
その他	50	7
特別損失合計	775	243
税金等調整前当期純利益	6,071	6,563
法人税、住民税及び事業税	1,661	2,227
法人税等調整額	191	46
法人税等合計	1,853	2,273
当期純利益	4,217	4,289
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△20	△91
親会社株主に帰属する当期純利益	4,238	4,381

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	4,217	4,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△483	△283
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	△483	△283
包括利益	3,734	4,006
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,755	4,097
非支配株主に係る包括利益	△20	△91

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198	2,931	23,030	△5,990	23,169
当期変動額					
剰余金の配当			△1,343		△1,343
親会社株主に帰属する当期純利益			4,238		4,238
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△54		75	20
自己株式処分差損の振替		54	△54		—
自己株式の消却					—
連結子会社の増資による持分の増減					—
連結除外に伴う利益剰余金の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	2,840	74	2,915
当期末残高	3,198	2,931	25,871	△5,915	26,084

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,109	△0	1,109	496	24,775
当期変動額					
剰余金の配当					△1,343
親会社株主に帰属する当期純利益					4,238
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					20
自己株式処分差損の振替					—
自己株式の消却					—
連結子会社の増資による持分の増減					—
連結除外に伴う利益剰余金の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△483	0	△483	△20	△503
当期変動額合計	△483	0	△483	△20	2,411
当期末残高	626	—	626	475	27,186

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198	2,931	25,871	△5,915	26,084
当期変動額					
剰余金の配当			△1,495		△1,495
親会社株主に帰属する当期純利益			4,381		4,381
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		9		14	23
自己株式処分差損の振替					—
自己株式の消却		△9	△3,016	3,026	—
連結子会社の増資による持分の増減		△26			△26
連結除外に伴う利益剰余金の増減			△28		△28
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△26	△160	3,040	2,853
当期末残高	3,198	2,904	25,711	△2,875	28,938

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	626	—	626	475	27,186
当期変動額					
剰余金の配当					△1,495
親会社株主に帰属する当期純利益					4,381
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					23
自己株式処分差損の振替					—
自己株式の消却					—
連結子会社の増資による持分の増減					△26
連結除外に伴う利益剰余金の増減					△28
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△283	—	△283	△119	△402
当期変動額合計	△283	—	△283	△119	2,451
当期末残高	342	—	342	356	29,637

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,071	6,563
減価償却費	2,543	2,089
減損損失	688	54
のれん償却額	123	73
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△142	19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△254	10
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9	10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△0	—
受取利息及び受取配当金	△28	△37
支払利息	23	59
為替差損益 (△は益)	△8	0
持分法による投資損益 (△は益)	△38	△20
投資有価証券売却損益 (△は益)	△539	△358
投資有価証券評価損益 (△は益)	28	0
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△31
関係会社株式評価損	—	4
固定資産除売却損益 (△は益)	8	2
暗号資産売却損益 (△は益)	—	182
持分変動損益 (△は益)	13	△27
売上債権の増減額 (△は増加)	△605	△522
棚卸資産の増減額 (△は増加)	187	262
仕入債務の増減額 (△は減少)	△100	322
その他	585	△868
小計	8,564	7,790
法人税等の支払額	△2,026	△1,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,538	6,357
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△234	△736
定期預金の払戻による収入	234	236
有形固定資産の取得による支出	△394	△477
無形固定資産の取得による支出	△3,951	△4,241
投資有価証券の取得による支出	△192	△52
投資有価証券の売却による収入	578	286
有価証券の償還による収入	—	100
関係会社株式の売却による収入	407	1
暗号資産の売却による収入	—	838
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△111
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	91
貸付けによる支出	△4	—
貸付金の回収による収入	5	2
利息及び配当金の受取額	16	36
その他	△81	△346
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,614	△4,373

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,480	△2,126
長期借入れによる収入	4,000	—
長期借入金の返済による支出	△220	△800
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	△11,000	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,344	△1,495
利息の支払額	△13	△61
その他	△18	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,117	△4,502
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,194	△2,517
現金及び現金同等物の期首残高	19,171	17,977
現金及び現金同等物の期末残高	17,977	15,459

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

当社グループは、ソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

当社グループは、ソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	892.77円	1株当たり純資産額	978.29円
1株当たり当期純利益	141.70円	1株当たり当期純利益	146.40円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	137.85円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	142.42円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	4,238	4,381
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	4,238	4,381
普通株式の期中平均株式数 (千株)	29,914	29,927
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	835	834
(うち新株予約権 (千株))	(835)	(834)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	連結子会社 トライベック㈱ 新株予約権5種類 新株予約権の数 11,233個 (普通株式 99,046株)	連結子会社 トライベック㈱ 新株予約権5種類 新株予約権の数 11,217個 (普通株式 97,446株)

(重要な後発事象の注記)

当社は、2024年12月20日開催の取締役会決議に基づき、2025年4月1日付で、当社の連結子会社である株式会社MJS Finance & Technology (以下、「MFT」といいます。)を吸収合併いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被結合企業の名称及び事業の内容

被結合企業の名称 株式会社MJS Finance & Technology

事業の内容 フィンテック関連サービス

(2) 企業結合日

2025年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、MFTを消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社ミロク情報サービス

(5) その他取引の概要に関する事項

2024年5月に公表した「中期経営計画Vision2028」における当社グループの成長戦略において、中小企業のDX推進を支援する「統合型DXプラットフォーム戦略」、および、グループを再編・強化する「グループ連携強化によるグループ会社の独自成長促進」を掲げています。統合型DXプラットフォームの戦略展開にMFTの企画・開発の知見を活用でき、また、MFTがこれまで培ってきたフィンテック企業やAI企業への出資/M&A実行のノウハウを取り込み、M&Aグロース戦略において、より迅速かつ柔軟な意思決定・戦略実行を強化できると考えており、当社グループの成長戦略の実現のため、MFTを吸収合併することとしました。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として処理する予定であります。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,534	13,386
受取手形	92	130
売掛金	3,894	4,240
契約資産	2	48
有価証券	100	—
商品	851	699
仕掛品	448	337
貯蔵品	60	33
前渡金	159	—
前払費用	834	1,204
その他	512	188
貸倒引当金	△16	△33
流動資産合計	21,476	20,236
固定資産		
有形固定資産		
建物	999	1,063
構築物	6	5
工具、器具及び備品	348	456
土地	2,808	2,808
リース資産	38	23
有形固定資産合計	4,202	4,357
無形固定資産		
ソフトウェア	1,821	1,047
ソフトウェア仮勘定	6,083	9,018
その他	2	2
無形固定資産合計	7,907	10,068
投資その他の資産		
投資有価証券	3,020	1,683
関係会社株式	3,215	2,998
関係会社長期貸付金	70	44
破産更生債権等	2	12
長期前払費用	98	438
繰延税金資産	1,368	1,547
その他	1,113	1,385
貸倒引当金	△40	△47
投資その他の資産合計	8,847	8,062
固定資産合計	20,957	22,488
資産合計	42,434	42,724

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,716	1,331
短期借入金	5,050	2,800
1年内返済予定の長期借入金	800	800
リース債務	16	16
未払金	990	813
未払費用	345	421
未払法人税等	751	1,490
未払消費税等	290	480
契約負債	2,426	2,492
預り金	193	95
賞与引当金	1,183	1,191
その他	19	4
流動負債合計	13,783	11,936
固定負債		
長期借入金	3,200	2,400
リース債務	26	9
その他	2	2
固定負債合計	3,228	2,411
負債合計	17,012	14,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198	3,198
資本剰余金		
資本準備金	3,013	3,013
資本剰余金合計	3,013	3,013
利益剰余金		
利益準備金	206	206
その他利益剰余金		
別途積立金	6,985	6,985
繰越利益剰余金	17,310	17,507
利益剰余金合計	24,501	24,699
自己株式	△5,915	△2,875
株主資本合計	24,797	28,035
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	624	340
評価・換算差額等合計	624	340
純資産合計	25,422	28,376
負債純資産合計	42,434	42,724

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
商品売上高	6,296	7,475
ソフトウェア製品売上高	25,542	26,463
保守売上高	6,947	7,284
売上高合計	38,787	41,224
売上原価		
商品期首棚卸高	1,128	851
当期商品仕入高	4,235	5,347
合計	5,363	6,199
商品他勘定振替高	429	606
商品期末棚卸高	851	699
商品売上原価	4,082	4,893
ソフトウェア製品期首棚卸高	2,126	721
当期ソフトウェア製品製造原価	7,692	8,753
合計	9,818	9,474
ソフトウェア製品期末棚卸高	721	75
ソフトウェア製品売上原価	9,097	9,399
保守売上原価	925	966
売上原価	14,105	15,259
売上総利益	24,681	25,964
販売費及び一般管理費	18,173	19,179
営業利益	6,508	6,784
営業外収益		
受取利息	12	19
有価証券利息	2	2
受取配当金	64	80
受取手数料	17	31
保険配当金	33	26
貸倒引当金戻入額	8	—
受取解決金	5	40
その他	28	44
営業外収益合計	173	245
営業外費用		
支払利息	19	55
社債発行費償却	5	—
貸倒引当金繰入額	—	17
支払手数料	6	8
その他	2	1
営業外費用合計	33	83
経常利益	6,648	6,946

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	539	254
関係会社株式売却益	—	263
特別利益合計	539	518
特別損失		
減損損失	689	0
関係会社株式評価損	554	195
関係会社債権放棄損	—	300
暗号資産売却損	—	182
その他	28	0
特別損失合計	1,273	677
税引前当期純利益	5,914	6,787
法人税、住民税及び事業税	1,579	2,137
法人税等調整額	160	△60
法人税等合計	1,740	2,077
当期純利益	4,174	4,710

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,198	3,013	—	3,013	206	6,985	14,533	21,725
当期変動額								
剰余金の配当							△1,343	△1,343
当期純利益							4,174	4,174
自己株式の取得								
自己株式の処分			△54	△54				
自己株式処分差損の振替			54	54			△54	△54
自己株式の消却								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	2,776	2,776
当期末残高	3,198	3,013	—	3,013	206	6,985	17,310	24,501

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△5,990	21,946	1,108	1,108	23,055
当期変動額					
剰余金の配当		△1,343			△1,343
当期純利益		4,174			4,174
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	75	20			20
自己株式処分差損の振替		—			—
自己株式の消却		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			△483	△483	△483
当期変動額合計	74	2,851	△483	△483	2,367
当期末残高	△5,915	24,797	624	624	25,422

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本剰 余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	3,198	3,013	—	3,013	206	6,985	17,310	24,501
当期変動額								
剰余金の配当							△1,495	△1,495
当期純利益							4,710	4,710
自己株式の取得								
自己株式の処分			9	9				
自己株式処分差損の振替								
自己株式の消却			△9	△9			△3,016	△3,016
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	197	197
当期末残高	3,198	3,013	—	3,013	206	6,985	17,507	24,699

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△5,915	24,797	624	624	25,422
当期変動額					
剰余金の配当		△1,495			△1,495
当期純利益		4,710			4,710
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	14	23			23
自己株式処分差損の振替		—			—
自己株式の消却	3,026	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△284	△284	△284
当期変動額合計	3,040	3,238	△284	△284	2,953
当期末残高	△2,875	28,035	340	340	28,376